

# 広報おばま

No.826

10

Oct. 2022

悠久の歴史と風土が生きるまち  
～新たな時代の御食国若狭おばま～



特集

## 小浜線全線開業 100 周年 昔と今の歩み



【表紙】小浜線が写る風景（写真：上4枚は小浜線鉄道遺産を守る会提供・下はおばませんフォトコンテスト最優秀賞作品）





【写真左上から】青井区付近の風景（昭和30年代以前と思われる）、小浜駅を発車するSL（昭和40年6月）、南川を越える急行「はしだて」号（昭和63年）、小浜駅（平成元年4月）、小浜駅のSLの給水塔とイベント実施の風景（平成元年4月）、電化前に走行していた「キハ53」と「キハ28」の車両（平成15年1月）



### ⑦・⑪ 急行「わかさ」号

急行「わかさ」号は、当時、福井～西舞鶴間を結ぶ往復4本が走っていました。使用車両は「キハ58」。平成11年10月2日のダイヤ改正で廃止となり、以後、小浜線から急行列車は無くなりました。

# 小浜線全線開業 100周年 昔と今の歩み

小浜線は、12月20日㊿に全線開業100周年を迎えます。

嶺南地域の交通の基軸として、重要な役割を担ってきた小浜線の歴史を写真などで振り返り、小浜線のことを知った上で、これからの小浜線について考えてみませんか。

■問い合わせ 新幹線・交通まちづくり課 ☎64・6067



### ⑫ 電化開業

小浜線の電化計画は、昭和45年に小浜市の総合計画に盛り込まれ、嶺南地域の電化を求める声が高まったのを受け、平成12年7月から電化工事に着手し、平成15年3月15日に電化開業しました。



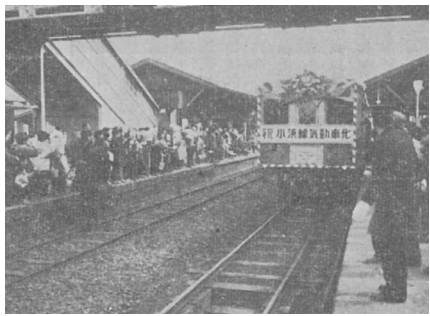
### ⑨・⑩ さようなら SL

昭和46年9月25日をもって、小浜線からSLが姿を消すことになりました。昭和14年頃に登場したこの「シゴハチ（C58型蒸気機関車）」は、現在、中央公園（大手町）に設置されています。



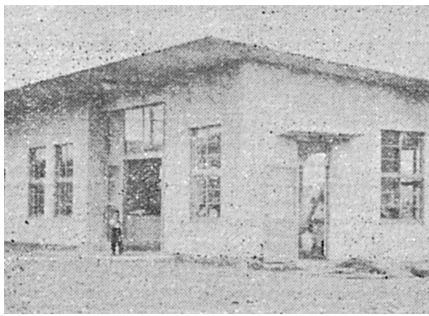
### ⑧ 勢浜駅開業

昭和36年7月15日に勢浜駅が開業しました。無人駅でしたが、日に上下4本ずつディーゼル車が停車し、東勢・西勢住民の通勤・通学の足となるとともに、勢浜海水浴場へ向かう手段が充実しました。



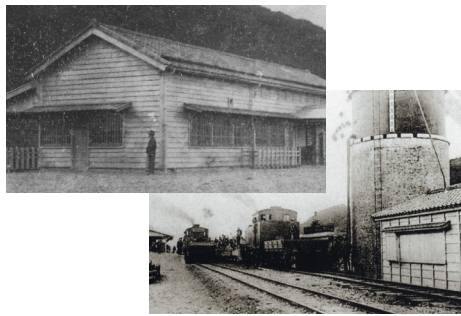
### ⑥ ディーゼル車登場

昭和36年3月1日のダイヤ改正で、小浜線にディーゼル車が導入されました。このダイヤ改正で、それまでの上下18本から27本へ大幅に増便され、市民の足はかなり便利になりました。



### ⑤ 東小浜駅開業

昭和28年8月14日に開業した東小浜駅。コンクリートブロック作り平屋建ての駅舎は当時、小浜線で最もモダンと言われた駅舎でした。



### ①～④ 開業当時の小浜駅

小浜線は、まず大正6年12月15日に敦賀～十村間が開業。大正7年11月10日には十村～小浜間、大正10年4月3日には小浜～若狭高浜間、さらに大正11年12月20日に若狭高浜～新舞鶴間が開業し、全線開業を迎えました。



### ← 団体の取り組みを紹介

#### 【2・3Pの使用写真】

2P上は、おばませんフォトコンテスト最優秀賞作品、⑤・⑥・⑧は広報おばま（⑤昭和28年7月発行、⑥昭和36年3月発行、⑧昭和36年7月発行）から出典、その他は小浜線鉄道遺産を守る会提供

| 年月日       | 項目                       |
|-----------|--------------------------|
| 昭和62年4月1日 | 日本国有鉄道から西日本旅客鉄道（JR）に経営移管 |
| 平成3年4月1日  | 小浜鉄道部発足、小浜駅リニューアル        |
| 4年4月1日    | ワンマン列車導入                 |
| 11年8月14日  | 嶺南地域集中豪雨で25日間線路不通        |
| 11年10月2日  | 急行「わかさ」廃止⑪               |
| 12年7月15日  | 小浜線電化工事起工式               |
| 15年3月15日  | 小浜線電化開業⑫                 |
| 22年6月1日   | 敦賀地域鉄道部発足                |
| 27年10月11日 | ラッピング列車「ゆるキャラ号」運行開始      |
| 29年12月15日 | 敦賀～十村間が開業100周年           |
| 30年11月10日 | 十村～小浜間が開業100周年           |
| 令和3年4月3日  | 小浜～若狭高浜間が開業100周年         |
| 12月20日    | 小浜線全線開業100周年             |

| 年月日        | 項目                                                                      |
|------------|-------------------------------------------------------------------------|
| 明治28年3月2日  | 鉄道敷設法が改正され、北陸線に「京都府下舞鶴ヨリ福井県下小浜ヲ経テ敦賀ニ至ル鉄道」が追加される                         |
| 大正6年12月15日 | 敦賀～十村間が開業①                                                              |
| 7年11月10日   | 十村～小浜間が開業②                                                              |
| 10年4月3日    | 小浜～若狭高浜間が開業③                                                            |
| 11年12月20日  | 若狭高浜～新舞鶴（現在の東舞鶴）間が開業し、小浜線全線が開業④                                         |
| 昭和23年7月23日 | 福井震災で6日間線路不通                                                            |
| 28年8月14日   | 東小浜駅が開業⑤                                                                |
| 34年9月26日   | 台風13号で32日間線路不通                                                          |
| 36年3月1日    | 台風15号で7日間線路不通                                                           |
| 40年9月17日   | ディーゼル車導入⑥                                                               |
| 46年9月25日   | 西舞鶴～金沢間で急行「わかさ」運行開始⑦                                                    |
| 46年10月22日  | 勢浜駅と三松駅が開業⑧                                                             |
| 48年4月1日    | 台風24号で13日間線路不通                                                          |
| 62年2月9日    | 蒸気機関車（SL）廃止⑨<br>DE10型機関車導入<br>SLが小浜市に払い下げ、中央公園（大手町）に設置⑩<br>小浜駅にみどりの窓口設置 |

写真とともに巡る小浜線の歴史  
左の項目内の番号は、上の写真と対比しています



## 貸し切り列車ツアー

小浜線を使って、嶺南地域の魅力を巡るツアーを実施します。

各コースの行程は、問い合わせ先へ電話もしくは二次元コードから参照▶

大人の探求・体験



山城めぐり



▶申し込み・問い合わせ先 株式会社日本旅行 にほん ティーアイエス 福井支店 ☎ 0776・22・2498

▶ツアーの発着場所 敦賀駅（現地までの交通費は参加者の自己負担。ツアー途中の解散はできません）

| 名称                              | とき      | ところ  | 内容                                          | 参加費               | 定員          | 申込期限    |
|---------------------------------|---------|------|---------------------------------------------|-------------------|-------------|---------|
| 大人の探求・体験ツアー                     | 10月15日㊥ | 嶺南各地 | 嶺南地域の文化施設や名所・寺院などを巡ります。昼食あり。<br>→3コースの中から選択 | 1,700円～<br>3,950円 | 各コース<br>15人 | 10月11日㊤ |
| <small>やまじろ</small><br>山城めぐりツアー | 10月23日㊤ |      | 嶺南の山城や名所を巡ります。昼食あり。<br>→3コースの中から選択          | 1,500円～<br>2,500円 | 各コース<br>10人 | 10月20日㊤ |

## 記念入場券 を発売

小浜線主要8駅（敦賀・美浜・三方・上中・小浜・若狭本郷・若狭高浜・東舞鶴）の入場券と台紙がセットになった「小浜線全線開業100周年」記念入場券を12月初旬から発売予定。



▲記念入場券の台紙

▶販売場所 敦賀駅・小浜駅

▶金額 1セット1,200円

▶問い合わせ先 新幹線・交通まちづくり課 ☎ 64・6067

## 人気アプリ「駅メモ！」シリーズとのコラボレーションキャンペーンを実施

人気スマートフォンアプリゲームの「駅メモ！」シリーズとの小浜線コラボキャンペーンを開催。

▶開催期間 12月20日㊤～令和5年5月7日㊥

【「駅メモ！」シリーズとは】スマートフォンの位置情報（GPS機能）を使ったゲーム。現実にある場所を訪れることでゲームがより楽しめます。

専用のホームページで詳細をチェック▼

駅メモ！ 🔍

アワメモ！ 🔍

## 記念グッズを配布

小浜線にちなんだステッカー・フェイスタオル・シールを作成し、市内で開催されるイベントで配布予定です。



▶問い合わせ先 新幹線・交通まちづくり課 ☎ 64・6067

## 小浜駅に子どもの手形タイルを設置

12月下旬に、小浜駅に0～2歳児の手形を印刷した「手形タイル」を設置します。（手形の募集は終了しています）

## 小浜線に乗って、沿線の城の御城印を集めよう 「GO! JOIN! キャンペーン」

小浜線に乗って、指定の配布場所で切符などの写真を見せ、台紙「御乗印×御城印」をもらい、指定の観光施設などの場所で、「城印」を押印。



キャンペーンサイト▶



▶台紙の配布場所

敦賀駅交流施設オルパーク・若狭美浜観光協会・上中駅窓口・若狭おばま観光案内所・若狭本郷駅窓口・若狭高浜観光協会

▶参加費 無料（ただし、別途切符の購入が必要）

※詳しくは、キャンペーンサイトを確認してください

▶問い合わせ先 福井新聞社クロスメディアビジネス局 ☎ 0776・43・3004（平日9時30分～17時30分）

## 乗車と観光の相乗効果で地域づくり 小浜線PRプロジェクト実行委員会

### 全線開業100周年をPR

令和2年4月に発足し、小浜線沿線の高校生や大学生などが活動。小浜線そのものの魅力を伝え、地域活性化につなげようと、小浜線全線開業100周年をPRしています。昨年には、記念イベントとして、小浜線沿線の見所をインターネットで案内する「オンラインツアー」を開催するほか、小浜線に乗って現地を訪れてもらおうと、小浜市の観光パンフレットを作成。現在も同会のHPで、小浜線の情報発信を行うほか、記念イベントを随時開催するなど積極的に活動しています。

### 学生目線で活動

「小浜は遊べるところが無い、つまらないイメージを無くしたいと思い、プロジェクトに参加しました」と話すのは、重田美悠さん（若狭高校3年生）。「友だちとともに取材

先を考え、学生目線で情報を集めた観光パンフレットの作成や、『オンラインツアー』の撮影に参加しました。



◀メンバーが作成した観光パンフレットの一部分

### 小浜線の価値を感じて欲しい

「田園地帯や山間部、都市部といった景色が変わる路線は少ないと思います。小浜線は路線内でお客様の層が変わり、その人ごとのストーリーが感じられます」と話すのは、実行委員長の山村天さん（19歳）。「地元の利用者がいる100年続く小浜線の素晴らしさを知ってもらいたいし、さまざまな団体から発信されている100周年記念に関する情報を知って、小浜線の価値を感じていただきたいです」と、話してくれました。

開催予定イベント

### 小浜線 十村駅・松尾寺駅併設のカフェで、各駅名入りの特製ストラップをプレゼント

- ▶対象 ①「小浜線に乗車してカフェを訪れたことが証明できる物（切符の写真や定期券など）」をカフェで提示  
②「カフェに入店し利用する」  
▶場所 十村駅・松尾寺駅併設のカフェ  
開催時期は、同会HPから確認してください

### プロジェクトのメンバー募集中！

同会では、100周年後も小浜線を通して地域活性化に参加したいと思う仲間を募集しています。年齢・住所は問いません。

同会のイベント情報やメンバー募集に関する問い合わせは、同会HPもしくはメールでお願いします

同会HP▶

✉ obama.prj@gmail.com



おばまさんサポーターズクラブ  
「小浜線を利用・発信して盛り上げよう！」と、昨年10月に小浜線を支えるサポーターズクラブを設立しました。  
登録された人には、イベントや助成などの小浜線の得する情報を届けるほか、サポーター限定のイベントを実施しています。※同協議会のHPに詳細を掲載しています

### 新規通勤定期利用助成

これから小浜線通勤を始める人を対象に、通勤定期代を最大3カ月分を助成しています。助成の申請は11月30日㊤まで。小浜線通勤を始めるなら、今がチャンスです。

同協議会HPはこちら



「小浜線利用促進協議会」とは

小浜線のさらなる利便性の向上や利用促進を図ることを目的に、平成17年設立。嶺南6市町などの行政機関のほか、嶺南地域の産業・観光・市民団体、JR西日本で構成し、小浜線の利用促進につながるイベントの開催や助成などを行っています。

助成制度などを提供

### 小浜線利用促進協議会

新幹線・交通まちづくり課 ☎ 64・6067





◀市内を運行するバス

## 便利な公共交通に向けて 市内で実証実験を行います！

1

市内一部地区で運行  
「予約型の乗り合い車（デマンド交通）」

- ▶**とき** 10月3日⑤～12月23日⑤の  
平日9時～15時
- ▶**対象** 雲浜・西津・内外海地区に住む皆さん

### デマンド交通とは？

事前に予約をすることで、利用者の行きたい時間・  
場所の要望に応じて運行する乗り合いの車のこと

- 予約方法など詳しくは、対象区に配布するチラシを  
確認してください

2

市内中心部で運行  
期間限定の「無料循環バス（自動車）」

- ▶**とき** 11月1日⑥～11月30日⑥の  
平日9時～15時
- ▶**対象** 誰でも

### 循環バスとは？

小浜駅や量販店、病院など一定の経路を、一定時間で  
巡る自動車のこと

- 経路や乗降場所など詳しくは、10月下旬に「広報  
おばま」とともに配布のチラシを確認してください

## 西日本 JR バス若江線 ダイヤ改正

10月1日④から、運行時刻が変わります。  
最終便は、**市内を発着しません**ので、注意してください。

| 小浜駅発 ～ 近江今津駅着  |        | 近江今津駅発 ～ 小浜駅着  |        |
|----------------|--------|----------------|--------|
| 8時55分          | 9時53分  | 7時5分           | 8時5分   |
| 9時55分          | 10時53分 | 8時15分          | 9時15分  |
| 10時55分         | 11時52分 | 9時25分          | 10時25分 |
| 11時55分         | 12時53分 | 10時45分         | 11時44分 |
| 12時55分         | 13時53分 | 11時45分         | 12時45分 |
| 13時55分         | 14時53分 | 12時45分         | 13時45分 |
| 14時55分         | 15時52分 | 13時45分         | 14時45分 |
| 15時55分         | 16時53分 | 14時45分         | 15時44分 |
| 16時55分         | 17時53分 | 15時45分         | 16時45分 |
| 17時55分         | 18時53分 | 16時45分         | 17時45分 |
| 上中駅発※ ～ 近江今津駅着 |        | 近江今津駅発 ～ 上中駅着※ |        |
| 19時35分         | 20時13分 | 18時45分         | 19時25分 |

### ※上中駅発着のバス最終便と JR 小浜線（電車）との接続

#### JR 小浜線

| 小浜駅発 ～ 上中駅着 |       | 上中駅発 ～ 小浜駅着 |        |
|-------------|-------|-------------|--------|
| 18時53分      | 19時7分 | 19時34分      | 19時47分 |

## 皆さんの声を

## 聞かせてください



新幹線・交通まちづくり課  
主査 吉村 靖子

市内公共交通機関の利用者数は減少  
が続いています。将来にわたり持続的  
に公共交通機関を運行していくために  
は、運行方法の見直しや改善が必要に  
なっています。

市では、利用助成やイベント開催な  
ど、利用の動機づけとなるような企画  
を継続的に実施し、「免許返納をした  
ら」「子どもの通学はどうなるかな」  
など、市民の皆さんに「公共交通」に  
触れて・考えていただく機会をつくっ  
ていきたいと考えています。

また、今秋には2つの実証実験を行  
い、今後のバス運行改善につなげたい  
と考えていますので、この機会にぜひ  
ご利用いただき、皆さんの声をお聞  
かせください。



■問い合わせ 新幹線・交通まちづくり課 ☎ 64・6067

# まちを育み、暮らしを支える公共交通へ

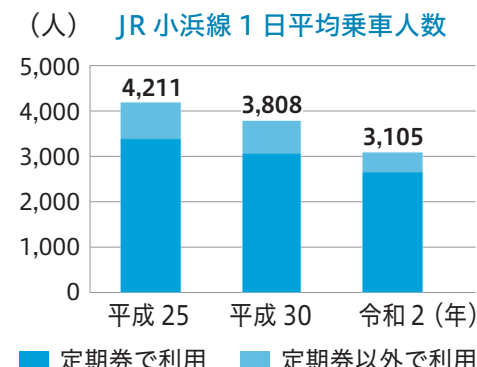
JR 小浜線・あいあいバス・西日本 JR バス若江線・名田庄線「流星号」・タクシー

## 「将来、自分が車を運転できなくなったら？」「子どもや高齢者はどうやって移動する？」

### 電車・バス

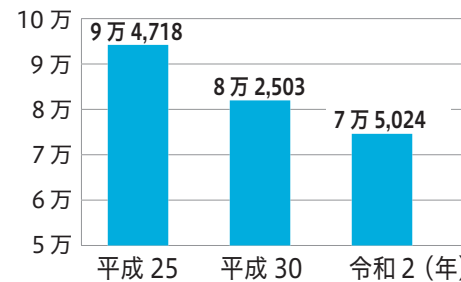
### 「利用者数の推移」

市では、近年、人  
口減少や自家用車  
の利用が多いこと  
から、公共交通の  
利用者数は減少し  
ています。



出典：嶺南地域公共交通網形成計画・福井県統計年鑑

### (人) あいあいバス年間利用者



## 市民の皆さんに聞きました

令和3年に、16歳以上の市民の皆さん1,500人を対象に行った  
公共交通に関する市民アンケートの結果を紹介します

### 市内の公共交通の利便性に対する 「全体的な満足度」

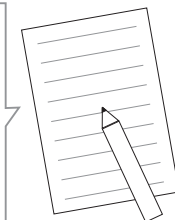
|         |       |
|---------|-------|
| 満足・やや満足 | 9.4%  |
| やや不満・不満 | 40.4% |
| 分からない   | 50.3% |

※小数点第2位以下四捨五入のため、  
100%にはなりません

公共交通を利用されていないことで、「分か  
らない」の答えが一番多いと考えられます。

### 交通全般に関する「皆さんの声」

- バス停まで行くのが遠い
- 運行情報が分かりにくい
- 将来、自分や家族が自動車を運転でき  
なくなったり、送迎してもらう人が  
いなくなったりすると、不安を感じる



## 「まちを育み、暮らしを支える公共交通」を目指す

市では、アンケートの結果などを踏まえ、  
市民の皆さんが利用しやすい公共交通サー  
ビスをつくり、子どもや高齢者など移動手段を  
持たない人も、全ての人がまちとつながり、  
安心とにぎわいを生み出すまちづくりを目指  
します。

今年6月には、公共交通に関する今後の方  
針を示し、市民の皆さん・公共交通の利用者・  
交通事業者・行政などが一体となって取り組  
みを進めることを目的に、市で初めての公共  
交通の計画となる「小浜市地域公共交通計画」  
をつくりました。

## 主な取り組み

- 1 将来まで確保・持続すること  
を目的として、市民の移動需  
要や地域の実情を踏まえ、コ  
ミュニティバス（あいあいバ  
ス）の運行形態を見直し
- 2 過度に自動車に頼る状態から、公共  
交通や自転車などを賢く使う方向へ  
転換する施策（モビリティマネジメ  
ント）のほか、公共交通の利用に対  
する各種助成や支援を継続
- 3 JR 小浜線で観光列車・  
イベント列車などの  
運行を実施（本紙 5P  
を参照）





主事 的場 久准  
ま と ば ひきのり

育児休業の取得期間

第1子の生後8日目から1カ月間

**Q. なぜその時期に取得したの？**  
宮本（以下「宮」）  
生後1カ月間は、妻と子が妻の実家にお世話になっていたため、自宅に戻った時期に合わせて取得しました。  
的場（以下「的」）  
初めての子どもで、妻の出産後の体調を心配していました。妻と話し合い、新生児の時期に一緒に育児するほうが良いと判断しました。



主査 宮本 和弥  
みやもと かずや

育児休業の取得期間

第2子の生後2カ月から1カ月間

**Q. 職場内でのサポート体制はどうだった？**  
宮 取得の半年前から上司に相談し快諾いただきました。当時の課長が育休取得経験者であり、課長補佐が職員組合の執行委員長経験者として、取得を推進されていたことも、後押しになりました。  
的 取得の数カ月前に、上司に相談したところ、肯定的に受け止めてくださり、業務体制を考えていただきました。  
**Q. 育休取得中に大変だったことは？**  
宮 子ども2人を育てるのは、体力や時間調整など大変だなと実感しました。また、想定していたものの、長女が赤ちゃん返りして対応が大変でした。  
的 初めての育児で不慣れだったことや、子どもと意思疎通ができず、イライラしたことはありませんでしたが、妻と助け合いながら育児ができたので、大変と感じることはありませんでした。  
ただ、職場から仕事に関する問い合わせが続いたため、業務の引き継ぎの難しさを感じました。



**Q. 育児休業を取得して良かった？**  
宮 妻とじっくり話す時間ができ、子どもの成長を身近でしっかり体感することができました。  
第1子の生後すぐの時期は、仕事が忙しく、まったく育児に参加できなかったことが心残りでしたが、今回、妻の大きさを実感することができ、そろって育児をする時間を設けることで妻が喜んでくれたことがうれしかったです。  
的 「新生児」という非常に短く貴重な時間を、妻と2人で育児しながら、子どもの成長する姿を共有することができ、非常に良かったです。  
子どもが生まれる前は育児ができるか不安でしたが、子どもと接する中で、親としての自覚を持つことができ、自分自身の成長にもつながりました。



今回の改正で、男性が育児休業を取得しやすくなりますが、実際に取得するには、収入の減少や職場への影響など、まだまだ多くの不安が伴います。不安を少しでも減らすには、職場の理解と協力が不可欠ですので、日頃から互いにサポートし合う関係や体制を築いておくことが大切です。一人ひとりが育児休業への理解を深め、みんなが笑顔になれる育児を実現しましょう！



10月1日  
スタート

家族みんなが笑顔に！

■問い合わせ 広報・デジタル推進課 ☎ 64・6009

## 「出生時育児休業（産後パパ育休）制度」

日本の男女の家事・育児参加 ▶ 男性の家事・育児時間が少なく、女性にかかる負担が大きい

日本の男性の家事・育児参加率は、世界各国と比較して低くなっているのが現状です。

出産・育児をきっかけに離職する女性は約5割。職業経験や経歴が中断され、女性の社会での活躍をはばむ要因になっています。

このような背景から、男性の育児休業取得促進を図るため、昨年6月に「育児・介護休業法」が改正され、10月から「出生児育児休業制度」が始まります。また、「育児休業制度」の内容が一部変更になります。

男性が取得できる育児休業制度 ▶

| 適用日       | 9月30日まで                      | 10月1日から                             |                         |
|-----------|------------------------------|-------------------------------------|-------------------------|
| 名称        | 育児休業制度（改正前）                  | 出生時育児休業（産後パパ育休）制度<br>※育児休業制度と併用できます | 育児休業制度（改正後）             |
| 対象期間・取得日数 | 原則、子どもが1歳になるまでの最長1年間         | 子どもの出生後、<br>8週間以内に4週間まで             | 原則、子どもが1歳になるまでの最長1年間    |
|           | 2歳まで延長できるが、取得開始日は1歳または1歳半に限定 |                                     | 2歳まで延長でき、取得開始日を柔軟に設定できる |
| 分割取得      | 原則、分割できない                    | 2回まで                                | 2回まで                    |
| 申請期限      | 原則、休業の1カ月前まで                 | 原則、休業の2週間前まで                        | 原則、休業の1カ月前まで            |
| 休業中の就業    | 原則、就業できない                    | 労使協定を結んでいる場合のみ、労働者が合意した範囲で就業できる     | 原則、就業できない               |

出産を終えた女性の産後休暇が8週間のため、その期間に合わせて助け合いながら育児が可能に



男性が育児休暇を取得する利点 ▶

### 1. 子どもの成長をじっくり見られる

子どもは日に日に成長します！家族で成長を見守れるのは、幸せなことですね。たっぷりかけた愛情は、しっかりと子どもに伝わります！！

### 2. 女性の育児負担の軽減と産後うつの危険が低下

産後の女性の身体的、精神的な負担は大きいものです。1人に負担がかかり過ぎると、産後うつを発症する危険があります。寄り添って協力し合うことが大切です。

### 3. 育児の力が身に付く

何事も力を身につけるには時間が必要です。育児休業の時間で育児に自信をつけましょう！！



## ごみの分別に協力をお願いします！

電池やスプレー缶、ライターは、分別が守られないと収集や処分の時に火災や爆発など事故の原因になります。今回、特に注意をお願いする「ごみの分別方法」を紹介します。

### ①危険なもの

#### ▶電池

□リモコンやおもちゃ、携帯電話などに使われている電池（乾電池、ボタン型電池、リチウムイオン電池など）で、取り外しができるもの

→「有害ごみ」に分別

□電池の取り外しができないもの

→製品をそのまま「埋立ごみ」に分別

#### ▶スプレー缶

□発火などを防ぐため、必ず穴を開けて廃棄

□缶の素材の記載がある場合

→それぞれの表示に従って分別（「アルミ缶」など）

□缶の素材の記載がない場合

→「その他金物」に分別



#### ▶ライター

□発火などを防ぐため、必ずガスを使い切ってから廃棄

□金属とその他の部分に分けられる場合

→金属を「その他金物」に、その他を「埋立ごみ」に分別

□金属とその他の部分が分けられない場合

→そのまま「埋立ごみ」として分別

### ②資源化できるもの

#### ▶缶やペットボトルなど

□中身を残さず水洗いした後、それぞれの表示に従って分別

### ③その他の注意点

#### ▶包装は最小限に

□割れたガラスや刃物などは、危険のないよう、新聞紙など最小限の包装とする

※処理場での分別作業の軽減につながります



## 野焼きは法律で禁止されています

野焼きは、火災や大気汚染・悪臭の原因となり、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」で禁止されています。「洗濯物が干せない」、「臭いがきつい」、「火事が心配」などの苦情が寄せられています。

違法な野焼きはやめましょう。

### 違法な野焼きの例

□家庭ごみの焼却

□庭や空き地での剪定枝、刈り草の焼却

□ドラム缶など、基準を満たさない炉での焼却

※違反した場合、5年以下の懲役もしくは1,000万円以下の罰金、またはその両方が科せられ、未遂でも罰せられることがあります

### 作物の収穫などは？

農・林・漁業を営むためにやむを得ないものとして行われる廃棄物の焼却は例外とされています。ただし、周辺地域の生活環境に与える影響が軽微な場合に限ります。

## セイタカアワダチソウの駆除に協力を

セイタカアワダチソウは、アメリカ原産で、環境省が定める「生態系被害防止外来種リスト」に掲載されている外来生物です。

繁殖力が強く、市内でも多く確認されており、在来生物に悪影響を与え、本来の生態系が損なわれる心配があります。

セイタカアワダチソウの駆除に協力をお願いします。

### 特徴

□秋（10月～11月）に黄色い花を咲かせる

□河原や空き地などに群生する

□高さ 0.5m～3m

□種子と地下茎から増殖する



### 駆除する際のポイント

□根から抜き取る（種子が飛散しないように注意）

□年2回以上の駆除で、開花や種子の飛散を抑える

※開花後でも、種子ができる前に駆除すれば繁殖を防げます

## 12歳以上 9月下旬からオミクロン株対応の新しいワクチン接種が始まります

9月下旬から行う新型コロナワクチン接種で、従来株とオミクロン株（BA.1）の2種類に対応したオミクロン株対応ワクチン（ファイザー社製・モデルナ社製）の使用を始めます。

### オミクロン株対応ワクチンとは？

オミクロン株対応ワクチンは、2価ワクチンとも呼ばれています。従来型ワクチン（ファイザー社製・モデルナ社製）を上回る重症化予防効果や発症予防効果を発揮し、今後の変異株に対しても有効である可能性が高いと期待されています。

従来型ワクチンを2回以上接種済みの12歳以上の人であれば、誰でも接種を受けることができます。

### —— ワクチン接種 こんな場合は？ ——

#### ① 2～4回目の接種が済んでいます。オミクロン株対応ワクチンの接種はいつ受けられますか？

現時点ではオミクロン株対応ワクチンの接種間隔は正式に決まっていますが、5カ月経過後に接種可能になる予定です。

#### ② 接種券が届きますか？

新たに接種対象となる人には、10月上旬から順次発送します。接種券が届き次第、接種の予約ができます。すでに届いている3・4回目の接種券が未使用の場合は、その券が使えます。

#### ③ 1・2回目接種をこれから受けます。ワクチンの種類は何ですか？

従来型のワクチン（ファイザー社製）接種となります。オミクロン株対応ワクチンは接種できません。

## 5歳～11歳 小児用ワクチン3回目接種が可能になりました

小児のオミクロン株への感染状況や予防接種の有効性、安全性に関する情報を踏まえて、5歳～11歳の小児の新型コロナワクチン接種が、努力義務になるとともに、3回目の接種が可能になりました。

引き続き、1・2回目の接種も予約を受け付けています。使用するワクチンは、1～3回目ともファイザー社製（小児用）です。

| 接種回数  |             | 3回目                                |                   |
|-------|-------------|------------------------------------|-------------------|
| 接種の流れ | 接種券の<br>発送  | 2回目接種月が                            |                   |
|       |             | 4・5月                               | 6月以降              |
|       |             | 9月中旬に発送                            | ワクチンの<br>供給に応じて発送 |
|       | 予約の<br>受け付け | <u>接種券到着後、<br/>このページ下に記載の方法で予約</u> |                   |
|       | 接種日         | 2回目から5カ月経過後                        |                   |

接種の予約・変更・キャンセルなどはこちら 予約には市が発行する接種券が必要です

予約専用WEBサイト



▲パソコンは市HPバナー（左）から、スマートフォンは二次元コード（右）からアクセス



電話など

小浜市新型コロナワクチンコールセンター  
☎ 64・5654 FAX 64・5342

✉ vaccine-soudan@city.obama.lg.jp

接種券を紛失した場合は再発行できます。  
再発行はコールセンターまで連絡してください。

●新型コロナワクチン接種は、令和5年3月末まで実施延長される予定です





## 小浜の良さを発信したい

観光分野で新たに委嘱された地域おこし協力隊員の松谷翼さんが市長と面談し抱負を語る（市庁舎・9月1日）

## 先祖の霊をしのんで船見送る

伝統行事「精霊船送り」が営まれ区民らが先祖の霊とともに作製した船を見送る（西小川・8月25日）



## 化粧の出来栄えに笑顔

8月23日の地藏盆に合わせて子どもたちが地藏の古い化粧を洗い流し新たに化粧を施す（山王前一丁目・8月20日）

## Photo News

小浜市の  
出来事に注目

フォトニュース



## 走り幅跳び競技で全国2位に

第49回全日本中学校陸上競技選手権大会に出場した小浜第二中学校の寺本菜那さんが入賞を報告（市庁舎・8月26日）



## 未来の子どもたちへの支援に

防災用品の販売を営む岸田産業株式会社から学校教育への協力として現金の寄付を受ける（市庁舎・8月9日）



## 上手な写真で情報発信力アップ

市内事業者の支援を目的にSNSやホームページでの情報発信力を高める講座が開催（小浜商工会議所・8月25日）



## 住民との交流と活動への意欲を語る

学生目線で地域おこし活動をする「小浜Rキャンプ」参加学生6人が松崎市長を表敬訪問（市庁舎・8月22日）



## 地域で防災に取り組む

「わがまち防災マップまち歩き指導」で住民が地元地域を歩き災害時の危険箇所などを調査（下田・8月27日）



## 県代表として健闘

北信越国民体育大会ラグビーフットボール競技で福井県代表選手が他県と熱戦を展開（総合運動場・8月27日）

## 学校祭で工夫を凝らして発表

生徒がクラスごとに投資や科学など興味を持った題材に沿ってまとめた内容を発表（若狭高校・8月29日）



## クラシックで子どもの感性を育む

動物の演奏家が金管楽器などでにぎやかに演奏する「音楽の絵本 Dandyism コンサート」が開催（文化会館・9月4日）







## お知らせ



### おばまちケット

#### 第4弾販売開始



商工観光課 ☎ 53・9705

▼対象 令和4年9月1日時点、市に住民登録がある全ての人

▼販売期間 9月30日(金)～12月20日(火) ※無くなり次第終了

▼利用期間 9月30日(金)～12月31日(土) 内容 1セットあたり5500円分の地域商品券(1000円券×5枚、500円券×1枚)

▼購入 市が各世帯宛てに発送する「購入申込書(ピンク色の太判はがき)」を、市内郵便局に持参し購入。1セットあたり4000円 ※1人あたり4セットまで購入でき、500円券は小規模店舗でのみ使用可能

▼その他 混雑回避のため、できるだけ最寄りの郵便局で購入してください。参加店舗については、市の公式HPを参照してください



市公式HP

### 行政相談週間(10月17日(月)～23日(日))

広報・デジタル推進課 ☎ 64・6009

毎日の暮らしの中で、行政に対する意見や要望はありませんか。

## 募集



### 市営住宅入居申し込み(抽選)

都市整備課 ☎ 64・6026

▼申込期間 10月3日(月)～31日(日) (土・日・祝日を除く) ※期限厳守

▼抽選日 11月29日(火)10時

▼申し込み 都市整備課に設置の申込書を同課へ提出

※対象住宅など、詳細は問い合わせてください

※抽選対象以外に、随時入居を受け付けている住宅もあります

### 入園前の子どもと保護者対象 みんなであそぼう子育て教室

健康管理センター ☎ 52・2222

各地区に住む同年代の子どもと保護者が親睦を深める機会として、子育て教室を開催します。

#### ▼とき・ところ

##### 【遠敷地区】

10月18日(火)遠敷公民館(市場)

##### 【今富地区】

10月21日(金)今富公民館(和久里)

##### 【口名田地区】

10月28日(金)口名田公民館(下中井)

##### 【中名田地区】

11月1日(火)中名田公民館(下田)

※各会場とも10時～11時。要予約

行政相談では、行政相談委員が公正・中立な立場で相談に応じ、関係機関への通知などを行うことで問題解決を支援しますので、気軽に相談してください。

※21Pに相談日を掲載

### 秋の読書週間特別企画

#### 「読書でゲット!」

かいけつゾロリグッズ抽選会

市立図書館 ☎ 52・1042

期間中に図書を借りると、スタンブカード(抽選券)を渡します。上限までスタンプをためると、抽選会に応募でき、かいけつゾロリ(アニメ)グッズが当たります。

▼期間 10月1日(土)～11月21日(日)

▼応募方法 図書20冊で1回応募、応募時に利用者番号を記入

※複数回の応募も可

▼当選発表 11月25日(金)に同館にて当選者を掲示します

### 古着の回収

環境衛生課 ☎ 64・6016

市では、ごみの減量化や、リサイクルの推進を図るため、無料で古着の回収を実施します。

▼とき 10月1日(土)9時～12時

▼ところ クリーンセンター(谷田部)

▼内容 親子遊びや子育て相談

▼料金 無料

▼申し込み 健康管理センターに電話

### 放置果樹の伐採を補助します

里山里海課 ☎ 64・6024

収穫されずに放置された柿や栗などの果樹は、地域にクマなどの動物を引き寄せ、結果的に、野生動物などによる人身被害発生の危険性が高くなります。

放置された果樹を減らし、鳥獣害に強い地域づくりを推進するため、放置果樹の伐採と補助金の活用をお願いします。

▼補助対象 果樹伐採にかかる費用

対し、区単位で補助

▼補助額 1区あたり上限6万円

※詳細は問い合わせください

### アライグマ・ヌートリア

#### 捕獲従事者講習会

里山里海課 ☎ 64・6024

近年、若狭地区で、外来種のアライグマやヌートリアによる農作物被害が多く発生しています。生態や防除に関する総合的な知識を深めるとともに、捕獲従事者を育成するための研修会を開催します。

▼とき 10月22日(土)13時30分～16時30分

▼対象 【古着】洗濯した衣類全般(下着、靴下、毛布、ふとん、タオルなどは対象外)

※雨天決行のため、古着は雨にぬれないように持ち込んでください

※当日は、対象以外の家庭ごみや粗大ごみは受け付けできません

※次回は、12月と3月に実施予定

### 乾燥肥料の無料配布

衛生管理所 ☎ 52・1522

し尿を処理した後にできる「乾燥肥料」を無料で配布します。

▼とき 10月11日(火)～11月11日(金)の期間中の平日、9時～16時

▼ところ 衛生管理所(荒木)

※乾燥肥料の臭いに対する苦情が寄せられています。開封後は早めに散布し、必ず覆土してください。野外で保管する際は必ずシートなどで覆い、周辺住民への配慮をお願いします

### ハロウィンジャンボでラッキー・ハロウィン!

(公財)福井県市町振興協会 ☎ 9776・571633

ハロウィンジャンボ宝くじの収益金は、市や町の明るく住みよいまちづくりに使われます。県内の宝くじ売り場で購入をお願いします。

▼ところ 総合運動公園(おい町)

▼料金 無料

▼締め切り 10月17日(日)

▼申し込み・問い合わせ 里山里海課まで電話



▲アライグマ



▲ヌートリア

### 就活&ビジネス応援セミナー

商工観光課

求職者や在職者を対象に、自分らしく楽しい人生を歩むきっかけづくりとなるセミナーを開催します。

▼とき 10月15日(土)13時30分～15時30分(受付は13時～)

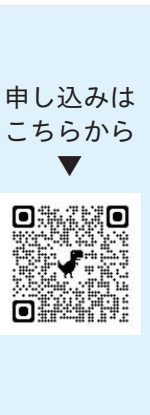
▼ところ 働く婦人の家(大手町)

▼対象 おおむね51歳までの求職者、在職者、学生(大学・高専・専門)

▼料金 無料

▼申し込み 左の二次元コードから手続き

▼問い合わせ ミニジヨブステーション小浜 ☎ 52・3542



申し込みはこちらから

▼発売期間 9月21日(水)～10月21日(金)

▼各1枚 300円



### 高齢者のインフルエンザ予防接種

健康管理センター ☎ 52・2222

▼とき 10月17日(月)～12月31日(土)

▼対象

①65歳以上(昭和32年12月31日以前生まれ)の人

※10月中旬に予約票とお知らせを郵送します

②60歳以上65歳未満で、心臓・腎臓もしくは呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスなど、重い病気のある人(身体障害者手帳の内部障害1級程度)

※本人の申し込みが必要です

▼負担金 2200円(生活保護受給者は無料)

※市外の医療機関で接種の場合、別途費用がかかる場合があります  
※指定医療機関など詳細は、予約票に同封するお知らせに記載します

### ふくい若者サポートステーション出張相談会・保護者セミナー

商工観光課

ふくい若者サポートステーションでは、15歳～40歳の無業者などへの就労支援として、出張相談会を開催します。また、対象者の家族など向けに保護者セミナーを開催します。

【出張相談会】

▼とき 10月15日(土)12時～16時

※相談時間は50分程度

▼ところ 文化会館(大手町)

▼対象 15歳から40歳の就職を希望する若者やその家族など

※当日参加も可能ですが、事前予約の人が優先となります

【保護者セミナー】

▼とき 10月15日(土)10時～12時

▼ところ 文化会館(大手町)

▼対象 就職や仕事に悩みのある若者の家族など

▼内容 支援対象者との関係の構築・接し方などの講義や意見交換など

▼定員 20人

※事前に予約が必要です

【共通】

▼料金 無料

▼予約・問い合わせ ふくい若者サポートステーション ☎ 0776・21・0311



## 第 63 回小浜市総合文化祭

■問い合わせ 文化会館 ☎ 53・9700

### 会場 文化会館（大手町）

#### 芸能大会

- ▶と き 11月3日(木)祝  
13時～16時30分
- ▶出 演 小浜市謡曲連合会  
観世流謡曲仕舞武田謳楽会  
穂水流国民吟詠会小浜教室  
真舞流吟舞道・秋桜  
日本舞踊若菜菜恋海会  
小浜あやめ会  
英扇会・豊寿会  
MKSwan バレエスタジオ  
ミュージックフレンズ  
若狭ウインドアンサンブル  
若狭尺八都山会  
正派邦楽会「雅会」  
pf ミュージック  
アンサンブル若狭  
男声合唱団フロックス  
童謡をうたう会 赤いくつ

#### 小浜市俳句大会

- ▶と き 10月9日⑩  
13時～16時
- ▶主 管 小浜市俳句作家協会

#### 小浜市短歌大会

- ▶と き 11月13日⑩  
13時～16時
- ▶主 管 小浜市歌人協会

#### 小浜市菊花展

- ▶と き 11月2日(水)～5日(土)  
9時～16時30分
- ▶主 管 小浜市菊友会

#### 文協コラボ展

- ▶と き 11月3日(木)祝  
9時～17時
- ▶内 容 教養部・文芸部・美術工芸部による作品展示
- ▶主 管 小浜市文化協会  
(教養部・文芸部・美術工芸部)

#### 郷土に遺る刀剣展

- ▶と き 11月3日(木)祝  
9時30分～16時
- ▶主 管 日本美術刀剣保存協会  
若狭支部

### 会場 若狭図書学習センター（南川町）

#### 茶会

- ▶と き 11月13日⑩  
10時～14時
- ▶料 金 500円  
10月5日(水)から文化会館、働く婦人の家で茶券を販売
- ▶主 管 小浜市茶道連合会

#### 秋の美術展

- ▶と き 10月7日(金)～9日(日)  
9時～17時  
(9日は16時まで)
- ▶主 管 アート久須夜  
絵画サークル若狭  
日本水彩画会福井支部  
若狭美術協会

#### 小浜市かるた大会

- ▶と き 10月16日⑩  
9時～17時
- ▶ところ 天理教北陸大教会信者会館(千種二丁目)
- ▶主 管 小浜市かるた協会  
「沖の石」

#### いけばな展

- ▶と き 11月12日(土)～13日(日)  
10時～17時  
(13日は16時まで)
- ▶内 容 小浜市華道連合会と若狭書道連盟の2団体によるコラボ展示

#### 秋季書道展

- ▶と き 11月18日(金)～20日(日)  
9時～17時  
(20日は16時まで)
- ▶主 管 若狭書道連盟

#### 謡曲仕舞大会

- ▶と き 11月23日(水)祝  
13時～17時
- ▶ところ まちの駅旭座(白鬚)
- ▶主 管 小浜市謡曲連合会

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、入場者数の制限や中止の処置をとる場合がありますが、ご理解をお願いします

### 事業者の皆さんへ

## 適格請求書等保存方式（インボイス制度）への対応は済んでいますか

■申し込み・問い合わせ 小浜税務署 法人課税部門 ☎ 52・6509

令和5年10月1日(日)から消費税の仕入れ税額控除の方式として、インボイス制度が始まります。インボイス発行事業者になるためには、原則、

令和5年3月31日(金)までに登録申請が必要です。小浜税務署では、インボイス制度の推進を図るため、事業者向けの説明会や相談会を開催します。

| 開催日                                | 開催時間                                             | 場所                  | 内容                                                       |
|------------------------------------|--------------------------------------------------|---------------------|----------------------------------------------------------|
| 10月19日(水)<br>11月17日(木)<br>12月2日(金) | 9時30分～11時<br>11時～11時45分<br>14時～15時<br>15時～15時45分 | 小浜地方合同庁舎<br>3階(後瀬町) | インボイス制度説明会(免税事業者向け)※<br>登録申請相談会<br>インボイス制度説明会<br>登録申請相談会 |

※インボイス制度の説明(60分)および消費税の基本的な仕組みの説明(30分)を行います

## 市民の皆さんへ 初心者向け スマホ教室 を開催します

■問い合わせ 広報・デジタル推進課 ☎ 64・6009

▶日時・会場：下の一覧のとおり、時間はいずれも10時～12時

|                |                                  |                    |                                        |               |                                    |
|----------------|----------------------------------|--------------------|----------------------------------------|---------------|------------------------------------|
| 若狭ふれあいセンター(日吉) | 11月17日(水)、12月15日(水)<br>☎ 53・2010 | 交流ターミナルセンター(城内二丁目) | 10月26日(水)、12月14日(水)<br>☎ 52・9080       | 西津公民館(北塩屋)    | 11月16日(水)、12月7日(水)<br>☎ 53・0154    |
| 久須夜交流センター(阿納尻) | 12月13日(水)、12月20日(水)<br>☎ 53・2724 | 国富公民館(栗田)          | 令和5年1月11日(水)、令和5年1月18日(水)<br>☎ 56・0125 | 松永ふるさと交流館(上野) | 11月24日(水)、11月29日(水)<br>☎ 57・1200   |
| 今富公民館(和久里)     | 10月5日(水)、10月27日(水)<br>☎ 56・1211  | 口名田公民館(下中井)        | 11月15日(水)<br>☎ 58・0820                 | 中名田公民館(下田)    | 10月6日(水)、令和5年1月19日(水)<br>☎ 59・0820 |

▶申し込み：各地区の会場（スマートフォンの貸し出しもできます。申し込み時に希望を伝えてください）

▶定員：各会場10人程度 ▶講師：ドコモショップ小浜店のスタッフ

▶内容：スマートフォンの基本操作やインターネットの安全な利用方法、便利なアプリの使い方など

## 県有地・公用車 を売却します

### 【県有地の売却(一般競争入札)】

- ▶所在地 小浜市南川町138番1  
旧小浜警察署跡地の一部(南側)
- ▶面積 2,429.12平方㍎
- ▶予定価格 1億500万円
- ▶入札日時 11月9日(水) 10時～
- ▶入札場所 福井県庁(福井市)
- ▶申込期限 11月1日(火)
- ▶問い合わせ 県財産活用課 ☎ 0776・20・0251



▲県HP

※申し込み要件など、詳しくは県HPを参照してください

### 【公用車の売却】

- ▶車両詳細  
〈車種〉日産シビリアン〈初年度登録〉平成25年2月  
〈走行距離〉98,737㍎〈車検満了〉令和5年2月26日
- ▶最低売却価格 35万円
- ▶入札日時 11月4日(金) 10時～
- ▶入札場所 市役所(大手町)
- ▶申込期間 10月24日(月)～28日(金)
- ▶問い合わせ 営繕管財課 ☎ 64・6081



※参加資格や提出書類など、詳しくは問い合わせてください



# Event

市内の催し物情報を発信

## イベントスケジュール

2022

10

### 1日㊥～31日㊤ オクトーバー・ラン&ウォーク「福井県大会」

全国総参加型のスポーツイベント「オクトーバー・ラン&ウォーク」に合わせて、福井県内の順位を独自集計し、「福井で1番走る・歩く」市町と個人を表彰する県大会を実施します。参加者には、それぞれの走行距離や歩数に応じて、抽選で県の特産品がプレゼントされます。

**金** 無料 ※アプリ使用などの通信料はかかります

**申** 10月31日㊤までに、専用スマートフォンアプリをダウンロードして参加（途中参加も可能）  
①ランニングの部 TATTA  
②ウォーキングの部 SPORTS TOWN WALKER  
（下の二次元コードからもダウンロードできます）

①ランニングの部  
TATTA



▲ Android ▲ iPhone

②ウォーキングの部  
SPORTS TOWN WALKER



▲ Android ▲ iPhone

**問** 県ふくい桜マラソン課 ☎ 0776・20・0539

### 2日㊤ 第2回 西津化粧地蔵めぐり お地蔵さん歩

西津地区の中にある地蔵を巡るスタンプラリーを開催します。決められた5カ所を巡ると、キッチンカー利用券200円分をプレゼント。合わせて、屋外ステージで市内よさこい3チームによる演舞や、「小川バンド」による演奏会なども開催。

#### ◆お地蔵さん歩

**時** 受付9時45分 開始10時5分～（14時までにゴール）

#### ◆キッチンカーによる出店

**時** 10時～16時

#### ◆屋外ステージ

**時** 12時～16時

**所** 若狭総合公園（北塩屋）

**問** 西津公民館 ☎ 53・0154



#### 凡例

**時** = 時間 **所** = 会場 **対** = 対象 **内** = 内容 **金** = 料金  
**申** = 申込締切、定員など **問** = 問い合わせ先、申込先

### 2日㊤ まちの駅マルシェ

ちりとてちん弁当やフルーツサンドの販売、血管年齢などの健康チェックイベント、昔懐かしいくじ引きがあります。

**時** 10時～14時

**所** まちの駅（白鬚）

**問** まちの駅 ☎ 52・2000



### 8日㊥ おはなし会と作ってあそぼ!

**時** 11時～

**所** 市立図書館（白鬚）

**内** テーマ：「のりものだいすき」

（1）おはなし

「あつまれ!せんろをはしるなかまたち」

「はたらくくるまだいかつやく」

（2）こうさく

「牛乳パックでオリジナルでんしゃをつくろう」

**金** 無料 **問** 市立図書館 ☎ 52・1042



### 15日㊥・16日㊤ 第19回 OBAMA 食のまつり

全国各地のご当地グルメが集う屋台ブースや、小浜や友好都市の特産品を販売する物産ブースが立ち並ぶ「食のまつり」を3年ぶりに開催。小浜の伝統食「しょうゆ干し」をその場で食べられる「七輪焼きコーナー」なども開設予定。

**時** 10時～15時 **所** 食文化館前（川崎三丁目）

**問** 同推進委員会（商工観光課内） ☎ 64・6021



◀前回の食のまつり  
（令和元年10月）

### 21日㊤ 消費生活講座

「子どものごはんと食品表示～安心・安全な食事で健康に～」

食品表示の見方と、子どもの食事やアレルギーについて分かりやすく学ぶ講座です。講師：時岡真佐子さん（栄養士、市食生活改善推進員連絡協議会会長）

**時** 10時～ **所** 働く婦人の家（大手町）

**金** 無料

**申** 10月17日㊤までに要事前申込、定員20人

**問** 生活安全課 消費生活相談室 ☎ 64・6007

### 22日㊥ おばま児童文学会「風夢」のおはなし会

**時** 11時～ **所** 市立図書館（白鬚）

**金** 無料 **問** 市立図書館 ☎ 52・1042

### 23日㊤・30日㊤ 食文化館 季節の調理体験

「秋のごちそう（秋野菜を堪能しよう）」をテーマに、新しいうがの炊き込みごはん、スペシャルきのこハンバーグ、豆乳けんちん汁、ハロウィンのかぼちゃモンブランを作ります。

**時** いずれも10時～13時

**所** 食文化館（川崎三丁目）

**金** 1,000円

**申** 3日前までに要事前申し込み。先着16人

**問** 食文化館 ☎ 53・1000



### 24日㊤～28日㊤ つきイチ「バラエティー」

ふでじゅく びば 筆塾 BIBA の会員による書道作品展を開催します。

**時** 9時～17時（28日㊤は16時）

**所** 市庁舎 市民ホール（大手町）

**金** 無料 **問** 文化会館 ☎ 53・9700



### 29日㊥ 第3回 小浜市成人大学講座

「はつらつとした毎日を送るためにできること～自分の体を知ることから始まる健康づくり～」をテーマに、体力テストで自分の体力や運動能力を確認し、健康づくりのための運動方法を学びます。講師：東章弘さん（福井工業高等専門学校 教授）

**時** 受付9時30分～ 講座10時～11時30分

**所** 今富公民館（和久里） **金** 無料

**申** 10月26日㊤までに要事前申込、先着30人程度

**問** 生涯学習スポーツ課 ☎ 64・6033

### 11月のイベント

#### 11月6日㊤ 秋と一緒に登りませんか

今回は、白髪岳（兵庫県）に登ります。

**時** 集合6時30分 解散予定18時30分ごろ

**所** 道の駅「若狭おばま」（和久里）に集合、同所で解散

**内** 白髪岳（標高722㍓）登山、下山後は丹波篠山市内を散策します

**対** 小学5年生以上

**申** 氏名・年齢・住所・携帯電話番号を添えて、10月28日㊤までに要事前申込。先着20人

**金** 中学生以上5,000円 小学生3,000円

※いずれも、現地までのバス代を含む

**問** 小浜山の会 事務局 井上さん 電話 FAX とも77・1660  
もしくは小浜山の会 HP から

#### 11月12日㊥ わくわくファミリーコンサート

生歌や生演奏で楽しく歌う「ケチャップマヨネーズ」による演奏会です。家族で楽しめる参加型の演奏会で、歌に合わせて踊り、子どもの感受性や積極性を育みます。

※上履きを持参してください

**時** 開場9時30分 開演10時

**所** サン・サンホーム小浜（遠敷）

**対** 乳幼児とその家族

**金** 500円（3歳児未満無料）

チケットは、10月3日㊤からはましんわくわくステーション・ハーツわくわくらぶで販売開始。

**問** はましんわくわくステーション ☎ 52・2505 または  
ハーツわくわくらぶ ☎ 56・4880



#### 11月19日㊥ 映画会

「ほけますから、よろしくお願いします。～おかえりお母さん～」

アルツハイマー病を患った母を98歳の父が懸命に介護する日々を映画化。老老介護や認知症、高齢化社会などの問題をありのまま描きます。主催：小浜男女共同参画ネットワーク

**時** ①10時～ ②14時～ ※①・②とも同じ内容

**所** 働く婦人の家（大手町）

**金** 大人1,000円 小中高生500円

チケットは働く婦人の家で販売中、当日券もあります

**問** 小浜男女共同参画ネットワーク（働く婦人の家） ☎ 52・7002

#### その他の催し

10月7日㊤～11月23日㊤  
第63回小浜市総合文化祭

▶ 17Pに掲載



■各種相談※印のついた相談などは要予約です。相談は基本的に無料です。内容は変更される場合があります

| 相談名                             | 内容                                                                  | とき                                               | ところ・問い合わせ                                                                                            |
|---------------------------------|---------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 出張年金相談※                         | 年金額の確認や、年金に関する手続きを行うことができます。                                        | 10月13日㊦・27日㊦<br>10時～12時、13時～15時                  | 文化会館<br>㊦敦賀年金事務所<br>☎0770・23・9905                                                                    |
| 結婚相談                            | 結婚に関する相談に、婦人福祉協議会の相談員が応じます。                                         | 10月20日㊦<br>9時30分～11時30分                          | 文化会館<br>㊦小浜市婦人福祉協議会<br>☎52・5564                                                                      |
| 弁護士無料相談※                        | 法律問題全般について相談ができます。                                                  | 10月4日㊗<br>13時30分～15時                             | 働く婦人の家<br>㊦福井弁護士会<br>☎0776・23・5255                                                                   |
| 法律相談<br>(消費生活トラブル)※             | 消費生活に関する相談に、弁護士や司法書士が応じます。                                          | 10月13日㊦・27日㊦<br>14時～16時                          | 嶺南消費生活センター<br>㊦同☎52・7830                                                                             |
| 高齢者専門相談<br>(法律)※                | 遺産相続、土地問題などについて、弁護士が相談に応じます。                                        | 10月20日㊦<br>13時～16時                               | 県社会福祉協議会嶺南支所<br>㊦同☎52・7833                                                                           |
| 無料登記相談会※                        | 建物の新築・取り壊し、土地の分筆・地目変更など、不動産登記について、土地家屋調査士が相談に応じます。                  | 10月1日㊥<br>10時～16時                                | 小浜商工会議所<br>㊦県土地家屋調査士会<br>☎0776・33・2770                                                               |
| 雇用・年金なんでも<br>無料相談会              | 雇用や年金などに関する相談に、社会保険労務士が応じます。                                        | 10月1日㊥<br>10時～16時                                | ママー스토アー<br>おばまショッピングセンター店<br>㊦県社会保険労務士会<br>☎0776・21・8157                                             |
| 夜間無料労働相談会<br>※相談日前日<br>17時までに予約 | 解雇・賃金など、労使関係の悩みや不安に労働問題の専門家（県労働委員会委員）が相談に応じます。<br>※対象は、県内の労働者および使用者 | ① 10月25日㊗・<br>11月22日㊗<br>18時～20時                 | ①順化公民館（福井市）<br>②アオッサ（福井市）<br>③市民プラザたけふ（越前市）<br>㊦県労働委員会<br>☎0776・20・0597<br>メール roui@pref.fukui.lg.jp |
| 休日労働相談会<br>※相談日前々日<br>17時までに予約  |                                                                     | ② 10月2日㊤<br>9時～12時<br>③ 10月16日㊤<br>13時30分～16時30分 |                                                                                                      |
| 行政相談※                           | 行政に関する手続きや苦情などの相談に、行政相談委員が応じます。                                     | 10月18日㊗<br>13時30分～14時30分                         | 市役所㊦広報・デジタル推進課☎64・6009                                                                               |
| 女性向け<br>出張就業相談                  | 仕事に関する不安解消やキャリアアップなど、「働きたい」女性の相談に応じます。                              | 10月5日㊦<br>10時～15時                                | 働く婦人の家<br>㊦ふくい女性活躍支援センター<br>☎0776・41・4244                                                            |
| 精神保健相談※                         | 心の病気や、アルコール問題、認知症に関する相談に精神科医が応じます。                                  | 10月4日㊗・18日㊗<br>10時～11時30分                        | 若狭健康福祉センター<br>㊦同☎52・1300                                                                             |
| エイズ、肝炎相談・検査※                    | 匿名で、エイズ・肝炎に関する検査や、相談（月～金、8時30分～17時）を受けることができます。                     | 10月3日㊤・17日㊤<br>9時～10時30分                         |                                                                                                      |
| こころの相談                          | 心の悩みを相談してください。                                                      | ①毎週㊦10時～16時<br>②毎週㊤12時～17時                       | ①市社会福祉協議会<br>㊦同☎56・5802<br>②つみきハウス<br>㊦同☎53・1190                                                     |
| 心配ごと相談                          | 介護など生活での困りごとの相談に応じます。                                               | 10月12日㊦<br>13時～16時                               | 市社会福祉協議会<br>㊦同☎56・5802                                                                               |
| 人権相談                            | 悩みごと、心配ごとのある人は、気軽に相談してください。                                         | 10月18日㊗<br>13時～15時                               | 働く婦人の家<br>㊦福井地方法務局小浜支局<br>☎52・0238                                                                   |

■10月の休館日

|                |                                             |
|----------------|---------------------------------------------|
| 市立図書館          | 4日㊗・10日㊤㊦・11日㊗・<br>16日㊤・18日㊗・25日㊗・<br>26日㊦  |
| 温水プール          | 3日㊤・11日㊗・17日㊤・<br>24日㊤・31日㊤                 |
| 若狭図書学習<br>センター | 3日㊤・11日㊗・17日㊤・<br>24日㊤・31日㊤<br>※27日㊦は2Fのみ休館 |
| 市民サービス<br>コーナー | 10日㊤㊦・16日㊤                                  |

■10月の休日当番医

|       |                              |
|-------|------------------------------|
| 2日㊤   | ★吉井医院（塩竈）<br>☎52・0028        |
| 9日㊤   | ★田中病院（遠敷十丁目）<br>☎56・5353     |
| 10日㊤㊦ | ★にしお内科クリニック（南川町）<br>☎53・2407 |
| 16日㊤  | ★本馬医院（水取一丁目）<br>☎52・2233     |
| 23日㊤  | ★木村医院（四谷町）<br>☎53・1260       |
| 30日㊤  | いちセクリニック（南川町）<br>☎53・2415    |

※★印の当番医の日は、小児患者は、杉田玄白記念公立小浜病院（大手町）で小児科医が休日診療を行います

10月の窓口延長について

市役所1階の窓口（市民福祉課、高齢・障がい者元気支援課、子ども未来課、税務課、環境衛生課、会計課）では、毎週金曜日（祝日・年末年始を除く）の執務時間を18時30分まで延長しています。

■子育て応援情報※印のついた相談などは要予約です。相談は基本的に無料です。内容は変更される場合があります

| 催し                | 内容                                                           | とき                         | ところ・問い合わせ                               |
|-------------------|--------------------------------------------------------------|----------------------------|-----------------------------------------|
| 誕生会※              | 今月に誕生日を迎えるお子さんのお祝いをしましょう（要参加費）。                              | 10月26日㊦<br>10時～11時         | 子育て支援センター<br>㊦同☎56・3386                 |
| 母乳育児相談            | 助産師による母乳育児の相談です。体重・ほ乳量の測定も可能。                                | 10月17日㊤・31日㊤<br>10時～11時30分 | 健康管理センター<br>㊦同☎52・2222                  |
| スクスク元気っ子教室※       | 離乳食の相談、発育・発達、育児など子育て相談。身体計測も可能です。                            | 10月3日㊤<br>10時～11時          |                                         |
| ちち☆ははサポート<br>クラブ※ | 発達障がいの子どもの育てる保護者が集まり、子どもの様子や子育ての悩み、保育園や学校のことなど、自由に情報交換ができます。 | 10月7日㊤<br>10時～12時          | サン・サンホーム小浜<br>㊦高齢・障がい者元気支援課<br>☎64・6012 |

■高齢者いきいき情報※印のついた相談などは要予約です。内容は変更される場合があります

| 催し                           | 内容                                   | とき                    | ところ・問い合わせ                               |
|------------------------------|--------------------------------------|-----------------------|-----------------------------------------|
| カフェ・ぽ〜れ                      | 高齢者の生きがいや認知症予防の活動・相談ができます（参加費100円）。  | 10月21日㊤<br>10時～11時30分 | 若狭ふれあいセンター<br>㊦坂上和代さん<br>☎090・5686・4147 |
| おひさまカフェ                      | 物忘れ予防とリフレッシュのための高齢者の憩いの場です（参加費100円）。 | 10月18日㊗<br>10時～12時    | ふるさと茶屋「清右エ門」<br>㊦宇野さん<br>☎090・1633・4959 |
| 介護予防教室<br>※10月14日㊤までに<br>要予約 | 「脳卒中」をテーマに、脳神経外科の専門医が講演します。          | 11月5日㊥<br>10時～11時     | アクール若狭<br>㊦同☎52・0989                    |

利用される皆さんへ

新型コロナウイルス感染症の影響により、中止や変更になる場合があります。参加を希望する人は、各問い合わせ先に事前に確認してください。



**説得力のある対応をしたい**

森松さんは、来院者や電話の応対をする受付事務のほか、柔道整復師が行う施術の補助を行っています。

小学校の頃からバスケットボールをする森松さんは、県外の体育大学に進学し、競技に打ち込んでいましたが、新型コロナウイルスの流行を受け帰省することに。「競技に必要な筋力トレーニングをするため、わかさ整骨院に通い始めました」と、同院との出会いを語ります。

大学卒業後、同院での勤務を始めた森松さん。「何度でも来られる人と会

話を重ねるうちに、気遣いが身に付くようになりました。施術を受けられた人から、『良くなっている実感がする』と、聞くとうれしいです」と、ほほ笑みます。

今後は同院で、ケガの予防を目的とした体づくりを希望する人に、手ほどきをする予定の森松さん。「任せてもらえる仕事が増える。自分自身もお手本になるようにトレーニングをしたり、知識を蓄えたりして、説得力のある対応をしたいです」と、思いを話してくれました。



勤務先 わかさ整骨院  
 もりまつ しゅり  
**森松 朱梨 さん** (24 歳)

## きらり! 小浜人

### 音楽で人と人をつなぐ

大森さんは、小浜の風景や出会った人々を歌に乗せ、作った曲を自ら歌う音楽家です。約50年間、作詞や作曲などの音楽活動を続け、今も数多くの曲を作り続けています。

大学時代に「子どもたちと一緒に歌える曲を作りたい」と思い、音楽活動を始めた大森さん。学校や保育園などの赴任先でも、子どもと歌える曲を作り、一緒に歌ってきました。

大森さんは、「音楽は人と人をつなぎ合わせる手段のひとつ。今まで作曲した音楽の数だけ人と出会いがあ

り、出会った人みんなが掛けがえのない存在です」と、思いを語ります。

「曲を作るときは、言葉で伝えること」を第一に考える大森さん。「詩を何度も口に出して読むことで、その詩に合ったメロディーが浮かんできます」と、普段の作曲風景を話します。

大森さんに今後の活動について尋ねると、「人生の一部となっている音楽をまだまだ続けていきたい。これからも、音楽で関わりを持った人との出会いを大切にしていきたいですね」と、笑顔で話してくれました。



アマチュアシンガーソングライター「KAZU」  
 おおもり かずよし  
**大森 和良 さん** (70 歳)

## 燃えろ！青春！部活道

### 意識して声を出す

小浜第二中学校では、1・2年生合わせて9人が、今秋の新人戦県大会で1勝することを目指し、技術を磨いています。

「練習を積み重ねて、目標の技術に身に付けたい」と向上心を見せる鬼塚さんは、小学5年生のときから楽しんで卓球経験を生かし、部活動を選択。「練習は大変だけど、プレーするのが楽しいです。入部時は勝ち負けを気にしていましたが、今は強い選手になろうと意識するようになりました」と、語ります。

7月下旬に3年生が引退し、新体制で練習に臨んでいる同部。入部して卓球を始めた1年生が多いことから、現在は競技技術を身に付けるため、基礎練習で力を付けています。

「練習中には、部員同士が応援し合うため『ファイト』と声を出すようにしています」と、心掛けを口にする鬼塚さん。「中には声が途切れてしまう場面があるので、今後は、一人ひとりが意識して、みんなが声を出せるようにしたいです」と、意気込みを話してくれました。



男子卓球部 キャプテン  
 おにつか たいき  
**鬼塚 大輝 さん**  
 (小浜第二中学校2年生)

## 燃えろ！青春！部活道

### チーム員と協力して競技に挑む

一つのテーマに対して、肯定と否定の立場に分かれ、英語で議論し、聞いている人を説得させる競技「英語ディベート」。若狭高校のESA部の中には、英語ディベートを専門に取り組む「ディベート部門」があり、1・2年生11人が所属しています。

中学時代から英語に興味があった坂向さんは、「英語ディベートで全国大会に出場した姉の姿を見て、英語ディベートにも興味を湧きました」と、入部のきっかけを話します。

坂向さんは競技の時、相手の反論

から自分たちの立論を守る役割を担っています。「下調べを重ね、自分たちの立論が守りきれたときは、達成感があります。また、チーム員それぞれ役割があり、協力し合いながら競技に挑めるところが楽しいです」と、笑顔を見せます。

キャプテンとして普段から、「部員一人ひとりの意見に耳を傾けること」を心掛ける坂向さん。「県大会は、強豪校が多い。予選を突破し、本戦で勝利を収めたいです」と、今後の目標を語ってくれました。



ESA 部 ディベート部門 キャプテン  
 さかむきのの  
**坂向 野々 さん**  
 (若狭高校2年生)



忘れた頃にやってくる  
慢性硬膜下血腫に注意！

慢性硬膜下血腫とは？

慢性硬膜下血腫とは、通常、頭をぶつけて3週間以上経ってから、脳を保護する「硬膜」という膜の下にゆっくりと血液がたまってくる病気です。血液がたまることを、血腫と呼びます。この病気は、「血液が時間をかけて、ゆっくりとたまる」というのが特徴です。

特に多く発生する時期は春先で、冬の間に凍った地面で滑って転倒し、頭を強くぶつけたことが原因となる場合があります。本人、ご家族に1カ月以内に頭をぶつけていないか確認すると「そつえば…」と思い出される人も多いです。

症状は？

血液がたまる場所によって、影響を受ける脳の部位が異なります。代表的な症状は、運動まひや感覚障害、ろれつ障害などです。また、頑固な頭痛や、



脳神経外科  
荒井 大志 医師

物忘れが進んだことを心配した家族に連れられて病院を受診し、この病気が見つかる場合もあります。

治療法は？

症状が出てから見つかった場合は、血腫が大きく、薬では治療することが困難なため、手術することが多いです。手術では、頭の骨に小さな穴を開けて、たまっている血液を洗い流します。手術翌日には、ほとんどの人は症状が著しく軽減し、最終的には症状が消失します。

慢性硬膜下血腫は、脳卒中とは異なり、一般的に治る病気とも言われています。ただし、手術を行った約10%が再発するとも言われ、退院後も1〜2カ月程度は注意が必要です。

歴史探訪

日本遺産物語



OBAMA WAKASA

1500年続く若狭と都の往来の歴史を紹介します

小浜と京都を結ぶ鯖街道

小浜から京都へつながる複数の街道。それらを「鯖街道」と呼んでいます。

鯖街道は、小浜の町から遠敷を通り、熊川宿を越え、近江今津から大津へ船で行き、京都に向かう道。また、保坂から朽木を越えて京都へ向かう道。古くから、鯖街道を歩く人々は、サバや若狭小鯛、蒸しがれい、全国から小浜の港に運ばれた各地の特産品や米などを荷車に積み、大切に運んでいました。

また、遠敷峠から針畑を越えて京都へ向かう険しい道のりは、小浜と京都をつなぐ最短距離の道とされ、鮮度の良い魚などを一昼夜で運ぶ人々に重宝されていました。

江戸時代には、小浜藩が熊川宿に番所（検問所）を設け、そこを通るた



小浜市の歴史と文化を守る市民の会提供

▲西津で取れた魚を鯖街道で売り歩く人々（明治ごろの写真）

めに待つ人々と荷車がずらりと並び、にぎわいを見せていました。一方、道の渋滞で魚などの商品が傷むことが大きな問題に。商人たちが小浜藩に対して、改善の交渉を行うほどでした。

鯖街道を歩く人々や運ばれた魚介類、特産品などには、知られざる物語が隠されています。それらに着目したのが、日本遺産「御食国若狭と鯖街道」。本紙面では、鯖街道に関連する事柄の魅力や歴史を紹介します。

----- 有料広告 -----

10/8日～10月

**銭湯の日**

●入浴ポイント2倍進呈！  
●牛乳・コーヒー牛乳が特別価格！

小浜市川崎3-4 御食国若狭おばま 食文化館内 TEL0770-53-4126

**濱の湯**

安心と信頼 地元の石屋さん

お墓ディレクター(1級)在籍  
(日本石材産業協会登録第12-100024号)

**(有)杉田石材店**

お気軽にご来店下さい。  
お電話でのご相談も承ります。

小浜市小浜広峰 55  
☎(0770)52-0748・FAX(0770)52-0853

**JA福井県 若狭まつり**

開催のお知らせ

今年度の若狭まつりについては、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、基本的な感染防止策を行い、規模を縮小して開催させていただきます。

開催日 令和4年 10月29日・30日  
場所 JA福井県 若狭基幹支店

【お問い合わせ】  
JA福井県 若狭まつり実行委員会 ☎56-5002

「広報おばま」モニター 皆さんの意見

広報おばまの読みやすさの向上と市民の皆さん目線で紙面を作るため、「広報おばま」モニターの皆さんに、紙面への意見をもらっています。これまで届いた意見の中から一部を紹介します。

【広報おばま6月号】  
2～5ページ「防災のスズメ2022」

▼災害に対しての避難を判断する「避難情報」の表は、その状況に応じて住民がとるべき避難行動が記載されていて分かりやすかったです。

【広報おばま6月号】  
8～9ページ「フォトニュース」  
▼写真が、できればもう少し明るいと、もっといいと思います。コントラストははっきりしているの、あとは明るくするだけでいいです。

【広報おばま8月号】  
4ページ「6月補正予算」  
▼補正予算の事業が見やすく、連絡しやすいと思った。  
今後、皆さんの意見を参考に紙面づくりに努めます。

編集後記

●広報おばまは、年に1度の広報アンケートや、今年度から始めた本紙モニターの皆さんのご意見を基に内容を見直しています▼インターネット未利用の人には本紙で情報が分かりやすく、スマートフォンが身近な人に向けては、市公式HPなどで情報が取得しやすいよう心がけています▼市公式HPには、本紙電子版も公開していますので、皆さんの使い勝手に合わせてご利用いただけますと幸いです(理)

●9月上旬、内外海まちづくり協議会主催「漁火・星をみるかい」の取材でエンゼルラインの頂上へ▼あいにくの天気ですが、星は見えませんでした▼漁火はきれいに見られました▼昔から星に興味があり、十数年前には、真夜中に流星群を見に行ったり、真冬に星を見たりしていました▼大人になり、星を見る機会が減っていましたが、今回の取材で星の面白さをあらためて感じる事ができました(的)

広告 随時募集中

お問い合わせは  
広報・デジタル推進課まで  
☎64・6009

チャンネルO

光ケーブル引込工事 実施中！

皆様のご協力をお願いします

【光ケーブルのメリット】  
① インターネットの高速化 (上り・下り 1Gbps)  
② 将来の8K放送にも対応可能

詳しくはチャンネルOまでお問合せ下さい。  
☎ 0770-52-7200

福井県シルバー人材センター連合 高齢者活躍人材確保育成事業

**シルバー人材センター 会員募集**

人のため、まちのために働き隊！  
60歳以上、元気はつらつまん募集中！

(公社) 若狭シルバー人材センター  
小浜市遠敷 84-3-4 サン・サンホーム小浜内  
☎(0770)56-5115・FAX(0770)56-5088





六斎念仏(西相生・8月13日)



国富キャンプ飯体験(次吉・8月11日)

地域の出来事などをSNSで発信しています

市公式 ツイッター



市公式 フェイスブック



#### 小浜市防災メール

災害や避難の情報をお知らせします。  
登録は、右の二次元コードもしくは  
Webサイト(<https://mail.cous.jp/bou-saiobama/>) から手続きしてください



#### 人の動き(9月1日)

【人口】28,387人(前月比 -30人)  
(前年同月比 -316人)  
【世帯数】12,150世帯

【男性】14,000人  
【女性】14,387人

【転入】48人【転出】58人  
【出生】19人【死亡】39人